



全校合唱

# 文化祭 飛鳥

9月23日(金)



一芸 SHOW



一芸 SHOW



キャリア学習報告



生徒会企画

**最高で最強の絆**  
ヘイエローブロック長 九年A組 佐藤 華梨  
アイエローブロックナンバーワン。この言葉で終わりました。アイエローブロックは、結果は2位。結果は残念だったけど、良い思い出を作ることができたし、いろいろな経験をしたり、学んだりできたのでよかったです。この経験を将来に活かすことができるように頑張りたいです。



**最後の体育祭を終えて**  
（ブルーブロック長）九年A組 立松 昇剛  
最後の体育祭を終えて、いろいろなことを思い出しました。一番印象が強いのは、1～9年の青ブロックを全員まとめることです。僕一人では絶対にできないし、副ブロック長や、9年生の生徒に手伝ってもらいとても感謝しています。とても大変だったけど、終わった時はすごく達成感を感じました。また、小さい子の面倒をみるのも大変でした。すごく苦労したけど、先輩方は、全然大変そうには見えなくて、すごいと思っていました。当日に近づくにつれて、言うことを聞いてくれるようになったのでとても助かりました。先生というのが大変なのが改めてわかりました。

結果は残念だったけど、良い思い出を作ることができたし、いろいろな経験をしたり、学んだりできたのでよかったです。この経験を将来に活かすことができるように頑張りたいです。

## 飛鳥学園 11月の行事予定

- 11月2日(水) 実力テスト ㊥
- 5日(土) 海部地区駅伝大会 ㊥
- 6日(日) ふるさとフェスタ (合唱参加) ㊥㊥
- 10日(木) 初等部文化祭 ㊥
- 16日(水) 中部電力見学会 6年 ㊥
- 21日(月) 福祉実践教室 4年～7年 ㊥㊥
- 25日(金)・28日(月) 期末テスト 5年～9年 ㊥㊥



# 学園 体育祭

9月24日(土)



TSG2016 (5・6年生)



入場行進



応援演技



トリオ競技 (ころころわっしょい)



TSG2016 (1・2年生)



TSG2016 (3・4年生)

**受け継がれていく伝統**  
九年A組 成田 幸陽  
今まで先輩達の背中を見続けながらやってきた8年間、気がつけば今年の学園祭の主役は僕たちになっていました。学園の最高学年になった僕たちは応援演技の振り付けを考えたり、歌の練習を指導したり、最高学年にしかできないようなことをたくさんこなしてきました。時に

一番心に残ったのは、応援演技です。何故かというところ、私たちにとって最初の応援演技だったからです。ブルーブロックは、他のブロックより少し簡単と言われたときは、簡単なら「頑張ろう」と思いましたが、やってみると結構難しかったです。しかし、9年生のことを考えると「こんなことでやめちゃだめ」と思いました。9年生にとっても最後のので、頑張りました。結果は良かったです。でもたくさん練習してきて良かったと思います。間違えると先輩がやさしく教えてくれました。先輩達と少し仲良くなった気がしてとても楽しかったです。



**学園祭を終えて**  
七年A組 吉田 桃華  
私はブルーブロックでした。体育祭の最初は、行進をしました。練習の時には、先生達は褒めてくれたので、自信がありました。本番では、レッドブロックが勝ちました。とても残念でした。一番心に残ったのは、応援演技です。何故かというところ、私たちにとって最初の応援演技だったからです。ブルーブロックは、他のブロックより少し簡単と言われたときは、簡単なら「頑張ろう」と思いましたが、やってみると結構難しかったです。しかし、9年生のことを考えると「こんなことでやめちゃだめ」と思いました。9年生にとっても最後のので、頑張りました。結果は良かったです。でもたくさん練習してきて良かったと思います。間違えると先輩がやさしく教えてくれました。先輩達と少し仲良くなった気がしてとても楽しかったです。

**最後の体育祭**  
（レッドブロック長）九年A組 朝日 晴生  
僕は最後の体育祭のブロック長になって、最初は不安でした。ブロック練習の時も、全校練習の時も不安でないときはありませんでした。でも、だんだん学園祭が近づいてきて、完成も近くなってきたときは自然と楽しくなっていました。応援演技では細かい部分が全然できていなくて教えるのが大変でした。体育祭本番がやってきました。行進が始まる前にみんなに声をかけました。そうしたら他のブロックと差をつけて勝てま

応援演技の振り付けでぶつかることもありましたが、ぶつかることにより良いものへ仕上がっていているような感じを全員が肌で感じたと思います。応援演技の時も、ブロック合唱の時もブロック全体に優勝するという意識がブロック全体に浸透しました。その結果、今まで練習して来た中で、1番・2番を争うような演技ができました。

1位になることはできなかったけれど、ブロック全員で1つの大きな目標を成し遂げようとした僕たちは1位よりも何かもっと大きな、そしてもっと大切な物を手に入れることができたと思います。

来年の主役は8年生です。8年生には僕達や先輩方が作ってきた良い伝統を守り、さらによりよいものへと変えていってほしいです。僕たちの背中を見ていた後輩達が1つでも何かを感じ取ってくれることこそ、9年生にとっても一番うれしいことです。



それでも私は、一番アイエローが、テントの中で応援の声が大きかったし、一人一人が全力でむしやらに走って声を出していたと思います。団結力のある大縄跳びや、応援演技の結果が1位。大縄は、初めての練習から毎回新記録を出し、1位という結果を出せました。応援演技では皆覚えるのがとても早く、毎回とてもスムーズに進みました。なので、難しいことにも挑戦することができました。

中学生には厳しいことも言ったし、9年生は不安もあったと思うけど、ここまでついてきてくれて、本当に感謝です。小学生のパワーにも、私はとても元気をもらえました。最初から最後まで本当に楽しかったです。

アイエローは最高で、これ以上のブロックはありません！本当にありがとうございます！

